入社前レポート

作成日付：2020年2月13日

氏名：真鍋　樹（まなべ　いつき）

理系

愛媛大学工学部情報工学科

Q1. ミウラで取り組みたい仕事内容や携わりたい部門・製品など

　大学で専攻した、組込みシステムやIoTの分野の研究を生かし、ボイラや水処理機器等の分野において、お客様のもとに届けられる機器とミウラを繋ぎ、よりお客様とミウラが過ごしやすい環境を作りたいと考えています。ミウラのボイラには初期よりIoTの技術が使われていると伺いましたので、既存の技術の保守・管理はもとより、既存の技術を活用した新しい技術の開発にも携わりたいです。

Q2. Q1で答えた内容に役立つスキル、専門知識、資格、趣味・特技など

　大学でソフトウェア・ハードウェア含む情報工学全般について学び、研究室では約1年、組込みシステムとIoTについて学びました。卒業研究では実際に要求を分析し、システムの開発を行い、組み立てから評価までを体験

研究のみならず個人的にも、シングルボードコンピュータやタブレット機器を購入しており、プログラミングやIoTについて学んでいます。

Q3. 在学中に学んだ専門分野の内容、卒業研究・卒業論文の概要

　私は、組込みシステムについて専攻しました。身近にあるものにソフトウェアを組込み、インターネットを経由させることで、私たちがもっと使いやすい、便利なものにすることを目的としています。

　近年の日本において、生産年齢人口の減少という問題が見受けられており、身近なスーパーマーケットでも、セルフレジの導入が進んでいます。しかしながら、コストがかかるという点で中小規模の店舗では導入が進んでいないため、中小規模の店舗でも導入できる安価なスマートモビリティレジシステムを卒業研究として開発しました。レジで商品の識別を行うのではなく、カゴ上でWEBカメラと各種センサを用いて商品識別を行いました。私はWEBカメラ、重量センサや超音波センサ等をシングルボードコンピュータで制御し、データを送信する分野を担当しました。改善点はいくつか見受けられるものの、結果として、従来のセルフレジの約5%の価格で実装可能なシステムの実現を確認しました。